

受付 番号	種 目 番 号 —	連 絡 先	担当 総務局危機管理室緊急対策課	ふりがな やうち 担当者名 矢内 めぐみ T E L 671-2064
----------	--------------	-------	---------------------	---

## 設 計 書

- 1 委 託 名 第42回九都縣市合同防災訓練（令和3年度横浜市総合防災訓練）  
訓練会場設営及び運営等業務委託
- 2 履 行 場 所 実動訓練会場：耐震バース（横浜市西区みなとみらい1丁目1）  
展示・啓発会場：臨港パーク（横浜市西区みなとみらい1丁目1-先）
- 3 履行期間 期間 令和3年4月1日 から 令和4年1月31日 まで  
又は期限 期限 令和 年 月 日まで
- 4 契約区分  確定契約  概算契約
- 5 その他特約事項 なし
- 6 現 場 説 明  不要  
 要（ 月 日 時 分 場所 ）
- 7 委 託 概 要 第42回九都縣市合同防災訓練（令和3年度横浜市総合防災訓練）実施に伴  
い、訓練会場の設営及び運営等を行うものとする。

8 部 分 払

す る (          回以内)

し ない

部 分 払 の 基 準

業 務 内 容	履 行 予定月	数 量 (概算数量)	単 位	単 価	金 額 (概算金額)

※単価及び金額は消費税及び地方消費税相当額を含まない金額

※概算数量の場合は、数量及び金額を (    ) で囲む

委 託 代 金 額	¥	. -
<hr/>		
内 訳 業 務 価 格	¥	. -
消費税及び 地方消費税相当額	¥	. -

## 内 訳 書

名 称	形状寸法等	数量	単位	単 価(円)	金 額(円)
<b>《事前準備》</b>					
申請手続き	法的申請手続き				
【内訳】					
仮設建設物確認申請等書類作成	基礎構造の検討・申請書類作成	1	式		
※建築申請手数料含む					
<b>当日パンフレット</b>					
【内訳】					
パンフレット作成 4,000部	A4カラー両面/二つ折り コード紙90g	1	式		
<b>意向調査表</b>					
【内訳】					
返信用はがき 500枚	来賓者の出欠確認	1	式		
返信用はがき 印刷代		1	式		
交通の御案内 500枚	A4 1C 二つ折り加工 コート90Kg	1	式		
周辺図 500枚	A4 4C 二つ折り加工 コート90Kg	1	式		
来賓用駐車証 500枚	A5 4C コート紙 110Kg	1	式		
切手		500	枚		
<b>《訓練会場設備》</b>					
<b>音響設備</b>					
【内訳】					
<b>耐震バース</b>					
音響設備		1	式		
電気工事		1	式		
設営人件費		1	式		
リハーサル対応		1	式		
本番オペレーター/アシスタント	音響：3人/映像：2人/カメラマン：10人	1	式		
発電機	25KVA	1	台		
発電機	3KVA	10	台		
発電機	60KVA	3	台		
発電機	3KNA	2	台		
<b>臨港パーク</b>					
音響設備設備		1	式		
電気工事		1	式		
設営人件費		1	式		

本番オペレーター/アシスタント	音響：3人/映像：2人/カメラマン：10人	1	式		
養生費		1	式		
<b>映像設備</b>		<b>1</b>	<b>式</b>		
【内訳】					
カメラ・映像配信	5カメラ撮影	1	式		
大型モニター	200インチ	2	台		
小型モニター	20インチ	20	台		
発電機	3KVA	2	台		
発電機	25KVA	2	台		
スライド作成費	組み込みデータ支給	1	式		
記録DVD作成費	マスター作成	1	式		
映像関係線材費	コンバータ/スプリッター/雑材費	1	式		
映像関係設備撤収費		1	式		
映像本番立ち合い費		1	式		
映像関係機器運搬費		1	式		
<b>観覧席</b>	<b>仮設スタンド席</b>				
【内訳】					
基礎鉄板	既存品	1	式		
VIP仮設スタンド 500席	W52.2×D6.2×H2.7m 雛壇部分				
トラルーフ	9900×9900	1	基		
一般観客席（ベンチタイプ等）	（1,000席）	1	式		
スタンド席座席表	500人分	1	式		
<b>講評及び激励用設備</b>					
【内訳】					
演台		1	式		
ピッチ・ステージ	1000×2000×H200～H1000	2	台		
アルミ階段	ユニット式	1	式		
<b>警備及び誘導</b>					
【内訳】					
警備管理費・諸経費	隊員搬送・待機用車両含む	1	式		
<b>設営時 耐震バース/臨港パーク</b>					
【内訳】					
昼間警備員 10/30～11/6	9：00～17：00（1スポット×3名）	24	名		

夜間警備員 10/30～11/6	17:00～翌9:00 (1スポット×3名)	24	名		
当日 耐震バース/臨港パーク					
内訳					
当日会場等警備員	20スポット×2名	40	名		
当日撤去誘導	2スポット×2名	4	名		
撤去時 耐震バース/臨港パーク					
【内訳】					
昼間警備員 11/7	15:00～17:00 (1スポット×2名)	2	名		
昼間警備員 11/8～11/12	9:00～17:00 (1スポット×2名)	10	名		
夜間警備員 11/7～11/12	17:00～翌9:00 (1スポット×3名)	18	名		
テレドーム	実施・中止連絡	1	式		
《実動訓練造作物》					
陸上訓練					
【内訳】					
(中層建物救出救助訓練)					
被災中層建物型やぐら造作	6.04m×7.37m×11.5m	1	棟		
被災中層建物型やぐら基礎	ワイヤー・補強材含む	1	棟		
(2階倒壊家屋救出救助訓練)					
2階建倒壊家屋 造作	4.3m×4.1m×5.9m	1	棟		
2階建倒壊家屋 基礎		1	棟		
(平屋倒壊家屋救出救助訓練)					
平屋倒壊家屋造作	3.9m×4.1m×5.0m	1	棟		
平屋倒壊家屋基礎		1	棟		
(埋設倒壊家屋救出訓練)					
埋設倒壊家屋造作	1.8m×2.7m×1.8m	1	棟		
PC板	500mm×500mm×1,000mm	5	個		
木材瓦礫	50立米	1	式		
コンクリート瓦礫	30立米	1	式		
土砂	10立米	1	式		
倒木	H6m以上 φ50cm以上	3	本		

(車両多重衝突除去訓練)					
廃車車両 (搬入搬出費含む) 6台	普通車×5 6t以上の積載車両×1	1	式		
養生シート	10m×10m	2	枚		
(列車脱線救出救助訓練)					
脱線列車	2.7m×2.7×7.2m	1	両		
線路	18m	1	式		
(道路啓開訓練)					
倒木	H6m以上 φ50cm以上	3	本		
廃電柱	コンクリート製	3	本		
ドラム缶	200L	5	本		
瓦礫	コンクリート 12立米	1	式		
養生シート	10m×10m	2	枚		
(訓練関係その他)					
既存柵撤去・復旧		1	式		
海上訓練					
【内訳】					
(水難救助訓練)					
津波漂流家屋	2.7m×3.6m×H1.5m ドラム缶4本仕様	1	棟		
展示・啓発					
【内訳】					
パイプテント	2間×3間 白	50	張		
ウェイト	30kg以上	60	個		
会議用テーブル	450mm×1,800mm	50	台		
パイプ椅子		100	脚		
《訓練運営関係》					
訓練進行棟					
【内訳】					
訓練進行管理棟 (3階建て)	床・階段・メッシュシート付	1	棟		
システム材	W7200×D7200×H8100				
システム床材	1～3階床 ※4階床は屋根として				
ターボリン平シート					
会議用テーブル	D450mm×W1800mm	10	台		

パイプ椅子		30	脚		
20インチモニター	設置工事含む	6	台		
ホワイトボード	マジック：黒・赤・青・イレイザー	4	台		
ゴミ袋		15	枚		
<b>総合案内</b>	<b>実動訓練会場/展示・啓発会場</b>				
<b>【内訳】</b>					
パイプテント	2間×3間 白	2	張		
横幕	3間	2	張		
横幕	2間	2	張		
ウエイト	30kg以上	20	個		
会議用テーブル	450mm×1, 800mm	2	台		
パイプ椅子		4	脚		
<b>来賓者受付</b>					
<b>【内訳】</b>					
パイプテント	2間×3間 白	2	張		
横幕	3間	2	張		
横幕	2間	2	張		
ウエイト	30kg以上	20	個		
会議用テーブル	450mm×1, 800mm	2	台		
パイプ椅子		4	脚		
<b>報道受付</b>		<b>1</b>	<b>式</b>		
<b>【内訳】</b>					
パイプテント	2間×3間 白	2	張		
横幕	3間	2	張		
横幕	2間	2	張		
ウエイト	30kg以上	20	個		
会議用テーブル	450mm×1, 800mm	2	台		
パイプ椅子		4	脚		
<b>感染対策対応</b>	<b>検温、感染防止対策</b>				
<b>【内訳】</b>					
パイプテント	2間×3間 白	2	張		
横幕	3間	2	張		
横幕	2間	2	張		
ウエイト	30kg以上	20	個		

会議用テーブル	450mm×1, 800mm	2	台		
パイプ椅子		4	脚		
体表面温度測定用カメラ・モニター	入口：4台 / 来賓受付：4台	8	式		
<b>救護所</b>		<b>1</b>	<b>式</b>		
<b>【内訳】</b>					
パイプテント	4間×6間 青	1	張		
横幕	4間	1	張		
横幕	6間	1	張		
ウェイト	30kg以上	20	個		
会議用テーブル	450mm×1, 800mm	2	台		
パイプ椅子		3	脚		
簡易ベッド		2	台		
布パーテーション	W1800	4	台		
AED		1	台		
ゴミ袋		15	枚		
<b>仮設トイレ</b>					
<b>【内訳】</b>					
<b>(実動訓練会場用)</b>					
来賓用仮設トイレ	洋式	10	基		
来賓用手洗場		10	箇所		
一般客用仮設トイレ	洋式	15	基		
一般客用手洗場		15	箇所		
障害者用仮設トイレ		1	基		
障害者用手洗場		1	基		
汲取り費		25	式		
仮設トイレ諸経費	トイレトペーパー/3貯水タンク等	1	式		
ピクト表示	男女/A4ラミネート	25	枚		
ハンドソープ		25	本		
ハンドペーパー		25	式		
ゴミ箱	ハンドペーパー用	4	箇所		
ゴミ袋		15	枚		
ゴミ表示		5	式		
<b>(展示・啓発会場用)</b>					
一般客用仮設トイレ	洋式	8	基		
一般客用手洗場		5	箇所		



汲取り費		8	式		
仮設トイレ諸経費	トイレトペーパー/3貯水タンク等	1	式		
ピクト表示	男女/A4ラミネート	8	枚		
ハンドソープ		8	本		
ハンドペーパー		8	式		
ゴミ箱	ハンドペーパー用	1	箇所		
ゴミ袋		15	枚		
ゴミ表示		5	式		
<b>看板</b>					
<b>【内訳】</b>					
入口看板	2700×1800	1	枚		
総合案内看板	380×1500+300	2	枚		
来賓者受付看板	380×1500+300	2	枚		
報道受付看板	380×1500+300	1	枚		
検温看板	380×1500+300	1	枚		
救護所看板	380×1500+300	1	枚		
来賓者・視察者用観覧席看板	380×1500+300	2	枚		
一般客用観覧席看板	380×1500+300	2	枚		
要配慮者用観覧席看板	380×1500+300	1	枚		
実動訓練会場看板	380×1500+300	1	枚		
展示・啓発会場看板	380×1500+300	1	枚		
訓練本部看板	380×1500+300	1	枚		
看板自立材	六尺棒	16	本		
看板自立材	幕張スタンド 大	16	個		
看板自立材	ウエイト 30kg	16	個		
<b>サイン</b>					
<b>【内訳】</b>					
啓発・展示テント用	900×200	50	枚		
<b>事前告知用</b>		1	式		
<b>【内訳】</b>					
事前告知看板	380×1500+300 出力仕上げ	10	枚		
<b>《保険》</b>					
レクレーション	参加者300名 / 参観者1000名				
<b>【内訳】</b>					

死亡	死亡400万	1	式		
後遺障害	後遺障害100万				
入院保険金	日額5,000円				
通院保険金	日額3,000円				
《その他備品》					
消火器		10	本		
AED		3	台		
廃材費処理費		1	式		
ゴミ袋・ゴミ箱	450、900	10	式		
カラーコーン		50	個		
コーンバー		25	本		
その他諸経費	フォークリフト等賃貸費/器材運搬代等	1	式		
小計					
消費税 (10%)					
合計					

## 第 42 回九都県市合同防災訓練（令和 3 年度横浜市総合防災訓練） 訓練会場設営・運営等業務委託 仕様書

### 1 目的

本業務は、第 42 回九都県市合同防災訓練横浜会場の設営及び運営等を行うものとする。

### 2 総則

- (1) 受注者は業務着手にあたり、必要な現地調査、測量調査及び各資料収集を行い、発注者（市担当者）と協議し、諸条件を勘案、会場レイアウト図及び業務計画等を作成の上、訓練に必要な造作物や各種テント及び警備員等の配置図面を作成する。  
※ 市において、提供できる資料は貸与します。
- (2) 受注者は業務遂行にあたり、関係法令等を遵守しなければならない。
- (3) 本仕様書に疑義が生じた場合、又は仕様書にない事項については、発注者（市担当者）と受注者が協議のうえ、定めるものとする。

### 3 入札参加資格

応募できるものは次の事項をすべて満たす者とする。

- (1) 九都県市合同防災訓練又は、本仕様に掲げる訓練項目と同等規模以上の訓練に係る会場設営、撤去及び運営補助に係る業務の実績があること。
- (2) 以下の資格を有すること。
  - ア 建築士法に基づく一級建築士の認定を受けている者
  - イ 警備業法に基づく認定を受けている者

### 4 契約期間

令和 3 年 4 月 1 日（木）から令和 4 年 1 月 31 日（月）まで

### 5 訓練日時

令和 3 年 11 月 7 日（日）10 時 00 分から 15 時 00 分まで

- (1) 実動訓練会場：10 時 00 分から 12 時 00 分まで
- (2) 展示・啓発会場：10 時 00 分から 15 時 00 分まで

### 6 訓練会場

- (1) 実動訓練会場  
耐震バース（横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1）
- (2) 展示・啓発会場  
臨港パーク（横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1-先）

## 7 訓練想定

相模湾を震源とするマグニチュード8.1、市内最大震度7の地震が発生したとの想定で、防災訓練を実施します。

## 8 訓練項目

訓練項目の詳細は「仕様書別紙1 訓練項目」参照

### (1) 陸上訓練

- ア 情報受伝達訓練
- イ 道路交通対策訓練
- ウ ライフライン応急復旧訓練
- エ 広域応援・受援訓練
- オ 避難誘導訓練
- カ 搜索訓練
- キ 救出救助訓練

### (2) 海上訓練

- ア 被災地調査訓練
- イ 水難者救助訓練
- ウ 救援物資輸送訓練
- エ 要人輸送訓練

### (3) 展示・啓発会場

- ア 地震体験・煙体験
- イ 救出救助体験訓練
- ウ 減災啓発展示
- エ 防災関係機関車両展示

## 9 委託業務実施にあたっての基本方針

- (1) 受注者は、業務遂行にあたり各種法令を厳守することはもとより、会場利用者、訓練参加者及び設営従事者に危険が及ぶことが無いよう新型コロナウイルス感染症防止対策や熱中症等を含む安全の配慮に万全の措置を講じること。
- (2) 会場設営等の際し、各施設及びその周辺地域に騒音や振動等の迷惑がかからないよう配慮すること。また、契約締結後、速やかに周辺周囲へのポスティング用資料を作成し、発注者に提出すること。
- (3) 会場設営等に係る工事を実施する際には、責任者、連絡先及び工事内容などを記載した看板を提示すること。
- (4) 訓練実施タイムスケジュールに滞りのないよう、業務の進捗管理には常に留意すること。

(5) 訓練用物資等の準備等

ア 訓練用物資等の規格及び数量は、仕様書別紙「2 仕様書項目書」に基づき準備すること。

イ 訓練用物資等は、事前に動作確認等を行い、安全かつ円滑に使用できるようにしておくこと。

ウ 資機材に燃料等が必要な場合は、事前に燃料補給等を行うこと。その費用は受注費用に含めるものとする。

エ 搬出・搬入車両については、道路法、道路交通法、道路運送車両法を遵守すること。

(6) 責任者等の責任

ア 受注者は、委託契約締結後、速やかに会場設営責任者及び連絡担当者を選任すること。両者は兼任することを妨げない。

イ 会場設営責任者は、会場設営中、訓練当日、会場撤去の間は訓練会場に常駐し会場設営上の問題や事故等が発生した際にいつでも対処できるようにすること。

ウ 会場設営責任者及び連絡担当者は、受注者と直接的な雇用関係にある者とする。

(7) 管理技術者の選任

ア 当該委託業務の公示日において、受注者と直接の雇用関係にある者とし、一級建築士または一級建築施工管理技士（建築または土木）の資格を有するなど、管理技術者の要件を満たした者を選任するとともに、その名簿及び資格証明書(写し)を発注者に提出すること。

イ 管理技術者は、リハーサル日と訓練当日は、訓練会場に常駐することとし、会場設営上の事故等にいつでも対処できるようにすること。

ウ 管理技術者は構造建物等の安全検証を行うこと。

(8) 設営物の安全性の確保

ア 設営物は、崩壊・倒壊のないよう十分な強度を持ち安全性に配慮した仕様とすること。

イ 強風が発生しやすい会場特性や往来するヘリコプターによる風圧を考慮し、テント、観覧席、案内板、訓練造作物、仮設トイレ等の工作物が飛散することのないよう十分に固定すること。また、訓練終了後は、原状回復を行うこと。

ウ 荒天等の理由により、発注者が飛散等の危険があると判断した場合、受注者は、速やかに設営物等を撤去すること。

## 10 業務概要

- (1) 訓練の運営に伴う支援
- (2) 訓練会場等設営及び撤去
- (3) 安全管理、警備及び誘導

- (4) 音響・映像設備の設営、放送業務の実施
- (5) 広報物及び啓発物資の作成、印刷製本業務
- (6) 訓練進行アナウンス用台本の作成補助及び進行アナウンスの実施
- (7) 案内板の製作・設営業務
- (8) 廃棄物の処理
- (9) 成果物の提出
- (10) 各種申請・届出の実施
- (11) 保険加入業務
- (12) 広報物作成業務
- (13) 感染症対策

## 11 訓練の運営に伴う支援

受注者は、本業務の着手に先立ち、訓練の運営に伴う支援を行うものとする。また、下記の関係書類を発注者（市担当者）に提出し、承認を得るものとする。また、訓練の運営に必要な計画書や図面等の作成支援を行うものとする。

## 12 訓練会場設営及び撤去の基本事項

- (1) 設営・撤去期間及びリハーサル等のスケジュールは、次のとおりとする。
- (2) 実動訓練会場設営（耐震バース）  
令和3年10月23日（土）から令和3年11月6日（土）まで
- (3) 展示・啓発会場設営（臨港パーク）  
令和3年11月5日（金）から令和3年11月6日（土）まで
- (4) 実動訓練会場撤去（耐震バース）  
令和3年11月7日（日）15時30分から令和3年11月13日（土）まで
- (5) 展示・啓発会場撤去（臨港パーク）  
令和3年11月7日（日）15時30分から令和3年11月8日（月）まで
- (6) 実動訓練リハーサル  
令和3年11月5日（金）
- (7) 発注者と綿密な打合せの上、設営、撤去及び運営の補助を行うこと。
- (8) 会場設営から撤去及び原状復旧に至るまでの間（夜間を含む）に必要な警備を実施すること。
- (9) 設営・撤去に伴う作業時間は、別に期限の指定や指示がない限り8時45分から17時00分までとする。
- (5) 搬入・設営・撤去・運営にあたっては、安全管理員を適宜配置の上、通行人や見学者等に対する安全対策を十分に行うこと。
- (6) 設営撤去後は、設営前の状態に復旧させること。

- (7) 復旧完了については、発注者の承認を得ること。
- (8) 設営撤去期間とは、復旧完了までの期限とする。
- (9) 会場設営、撤去及び運営にあたり、この仕様書に定めのない事項が生じた場合には、発注者（市担当者）と協議の上、誠意をもって対応するものとする。

### 13 各種設營業務

#### (1) 実動訓練会場（耐震バース）における設営

##### ア 観覧席の設營業務（仕様書別添「3 各種設営(3)」参照）

- (ア) 観覧席は一般仮設ベンチタイプ、VIP観覧席は屋根付とし、最前列は机及びクロスの設営を行うこと。
- (イ) 観覧席は、列ごとに段差をつけ、訓練が観覧しやすい仕様とすること。
- (ウ) 観覧席は本市の仮設建築物確認申請を行い、その結果を発注者（市担当者）に報告すること。
- (エ) 来賓用観覧スタンド内の各席に参列者名の札を標示すること。
- (オ) 事前に構造計算書を作成して発注者に提出し、承認を得ること。
- (カ) 耐震バースの左半面への設営及びヘリポート付近に設営する観覧席及びテント等にあつては、イベント使用（令和3年10月23日から同月30日まで、別イベントの為使用あり）及びヘリポート使用（週末及び月2回程度の飛行予定あり。離着陸エリア以外の使用は可能）の関係上、設営時期を発注者（市担当者）と調整すること。

##### イ 訓練造作物の設營業務

- (ア) 訓練造作物は、以下のa～h示すものを指定する期間内に設営し、配置については市担当者と打合せを行い設営すること。（仕様書別紙「3 各種設営(4)」参照）

- a 訓練進行管理棟（仕様書別紙「3 各種設営(4)ア」参照）
- b 被災中層建物型やぐら（仕様書別紙「3 各種設営(4)イ」参照）
- c 2階建倒壊家屋（仕様書別紙「3 各種設営(4)ウ」参照）
- d 平屋倒壊家屋（仕様書別紙「3 各種設営(4)エ」参照）
- e 土砂崩れによる埋設倒壊家屋（仕様書別紙「3 各種設営(4)オ」参照）
- f 津波漂流家屋（仕様書別紙「3 各種設営(4)カ」参照）
- g 道路啓開緊急交通路確保現場（仕様書別紙3(4)キ参照）
- h 列車脱線事故現場（仕様書別紙「3 各種設営(4)ク」参照）

- (イ) 設営完了後は、速やかに発注者（市担当者）へ報告し確認を受け、改善の必要が認められた場合は、直ちに修復等の処置を行うこと。
- (ウ) 設営にかかわる備品の提供、設営後の解体撤去を含むこととする。

##### ウ 瓦礫の設營業務

(ア) 瓦礫は木材、コンクリートでボックスカルバート付近及び道路啓開緊急交通路確保訓練場所に訓練演出上効果的になるよう配置する。詳細は発注者（市担当者）と調整すること。

(イ) ボックスカルバート下及び瓦礫下は路面を傷つけないよう養生すること。

#### エ 廃車車両

訓練敷地内を走行可能な普通乗用車5台、積載量6 t以上のトラック1台を配置する。各車両を破壊し負傷者を救出する演出を予定しているため、設営位置については、市担当者と調整すること。

### (2) 展示・啓発会場（臨港パーク）における設営

テント及び机、イスの設營業務（仕様書別添「3各種設営」参照）

ア 設営は、テント現場組上げ、テント設営にかかる備品の提供、テント設営後の解体撤去を含むこととする。

イ テント設営は、本市の仮設建築物確認申請を行い、その結果を発注者（市担当者）に報告すること。

ウ 協賛企業出展のパイプテント（2間×3間）にはテント1張りに1個コンセントを設営すること。

エ 設営完了後は、速やかに発注者（市担当者）へ報告し確認を受け、改善の必要が認められた場合は、直ちに修復等の処置を行うこと。

オ テントの固定は、設営場所に応じて杭打ち又はウェイトにより行い、ウェイト固定を行う場合はテントの各脚に60kg以上の重りを設営すること。

### (3) 各種受付テント等の設営

実動訓練会場（耐震バース）及び展示・啓発会場（臨港パーク）に、以下に示す訓練実施のために必要なテントの設営を行うこと。また、テントの固定は、設営場所に応じて杭打ち又はウェイトにより行い、ウェイト固定を行う場合はテントの各脚に60kg以上の重りを設営すること。

#### ア 受付テントの設営

(ア) 受付テント（2間×3間）を設営する。

(イ) テーブル、イス及び立看板等を設営すること。

(ウ) 各受付テント内に手指用消毒液を用意すること。また、必要により補充し、常時利用可能な状態とすること。

#### イ 救護所テントの設営

(ア) 救護所テント（4間×6間）、救護所の運用に必要な車いす、応急担架、机、イス等の備品等を用意すること。

(イ) テーブル、イス及び立看板等を、発注者（市担当者）と調整し設営すること。



(4) 仮設トイレの設営

- ア 訓練参加者、観覧者用の仮設トイレ、特別来賓用トイレ及び多目的トイレ（仕様書別紙「3 各種設営(1)及び(2)」参照）を設営すること。
- イ 設営に係る備品（トイレットペーパーを含む）の提供、稼働確認、仮設トイレ使用の際に出た排泄物の回収処理も行うこと。
- ウ 簡易手洗い器を設営し、水は絶えないように補充すること。
- エ 簡易手洗い器一台につき、手洗い液体石鹸を用意すること。また、必要により補充し、常時利用可能な状態とすること。
- オ トイレの数及び仕様並びに立看板は市担当者で調整し設営すること。
- カ 仮設トイレの現場設営、設営にかかる備品の提供、稼働確認、市資源循環局による尿処理が行われたあとの解体撤去とする。
- キ 設営場所は、発注者（市担当者）と調整すること。

(5) 映像・音響設備の設営、放送業務の実施

- ア 音響・映像設備の現場設営、設営にかかる備品の提供、放送、放映、稼働確認、使用電源の確保、設営後の解体撤去を行うこと。
- イ リハーサル日時は発注者（市担当者）と調整、リハーサル日及び訓練当日は機器に習熟した技術者が、機器を操作し訓練を効果的に演出すること。
- ウ スピーカーは音声会場全体に届くよう計画配置し、詳細は発注者（市担当者）と調整すること。
- エ ヘリコプターなどから送られてくる画像を、大型ディスプレイに映し出せる機能を有すること。
- オ 訓練会場（耐震バース及び海上の船舶）の映像・音声を生中継することができる業務用デジタルカメラ及び人員を配置すること。
- カ ビジョンは、200インチ以上を2台、カメラマンは3名配置すること。
- キ 各テントモニターにはビジョンと同じ放映をすること。

(6) 案内板制作・設営業務

- ア 設営は案内板の制作、看板の現場設営、設営にかかる備品の提供、設営後の撤去を含むこととする。
- イ 案内板・看板に記載する図面、文字等は発注者（市担当者）と調整すること。
- ウ 看板の設営場所及び時期は、発注者（市担当者）と調整すること。

(7) 仮設許可等

- 観覧席、テント、トイレは、本市の仮設建築物確認申請を行い、その結果を発注者

(市担当者) に報告すること。

(8) 各種申請・届出の実施等

訓練会場の設営運営等に伴い、各種法令等に基づき必要となる官公庁等への各種申請・届出の手続きを行うこと。(海岸占用許可申請・建築確認申請など)

また、当該申請に必要な資料(例:一途、実測平面図、縦・横断面図、面積計算書及び丈量図、公図写、工作物の設計図など)を作成すること。

(9) 既存の工作物の撤去と修復

耐震バース内に設営されている、フェンス及び柵を一時的に撤去し市担当者と調整した指定場所に移動、訓練終了後元の位置に修復すること(仕様書別紙「3 各種設営(1)」を参照)。

(10) 設営物の撤去・清掃

ア 撤去については指定する期間内に行い、撤去後、原状回復を行うこと。

イ 撤去後は速やかに発注者(市担当者)へ連絡し検査を受けること。

ウ 検査により指摘箇所があった場合は、直ちに修復等の処置を行うこと。

## 14 警備及び誘導

(1) 業務の概要

会場設営・撤去の期間中と訓練当日、会場及び周辺的安全確保及び防犯のため、警備員を配置すること。

(2) 場所、設営及び撤去期間

ア 場所

(ア) 実動訓練会場

耐震バース(横浜市西区みなとみらい1丁目1)

(イ) 展示・啓発会場

臨港パーク(横浜市西区みなとみらい1丁目1-先)

イ 設営時 合計48名

(ア) 昼間 7日間(10/30~11/6) 9時00分~17時00分(大型車両の出入り)  
24名(1スポット3名)

(イ) 夜間 7日間(10/30~11/6) 17時00分~ 9時00分  
24名(1スポット3名)

ウ 訓練当日

昼間 1日(11月7日) 9時00分~15時00分  
40名(20スポット2名)

エ 撤去時

- (ア) 訓練当日昼間 1 日 (11 月 7 日) 15 時 00 分～17 時 00 分  
2 名 (1 スポット 2 名)
- (イ) 昼間 5 日間 (11/8～11/12) 9 時 00 分～ 17 時 00 分  
10 名 (1 スポット 2 名)
- (ウ) 夜間 6 日間 (11/7～11/12) 17 時 00 分～翌 9 時 00 分  
18 名 (1 スポット 3 名)

(3) その他

- ア 各日の人数には警備責任者 1 名を含めるものとする。
- イ 受注者は発注者 (市担当者) の指示に従って事前に警備計画書を作成し、発注者 (市担当者) の承認を得るものとする。
- ウ 受注者または発注者 (市担当者) から委託された者は、公安委員会による警備業の認定を受け、その有効期間が業務の履行期間中、継続していることを証する書面を契約締結時まで発注者に提出する。
- エ 警備に使用するコーン、コーンバー、矢印板等の資機材及びトランシーバー等の携行品は受注者が用意するものとする。
- オ 警備員は警備業務に従事していると判別できるよう、制服 (明確に警備員であることが識別できるもの) を着用する。

## 15 広報物の作成

### パンフレットの作成

受注者は、見学者の防災意識の向上と訓練への理解を深めるため、訓練目的や内容、防災に関する基礎知識などをわかりやすく伝えるためのパンフレットを次のとおり作成すること。

- (1) 規格  
A4 カラー、両面、表紙含み 4 ページ (予定)、二つ折り
- (2) 内容  
目的、スケジュール、会場案内、参加団体の紹介、防災に関する啓発など
- (3) 部数  
4,000 部
- (4) 梱包  
100 部単位
- (5) 納期  
令和 3 年 10 月 1 日 (金) に発注者が指定する場所へ納品すること。
- (6) その他事項  
作成にあたっては、発注者 (市担当者) に対しパンフレットのレイアウト及びデザ

インを提案し、発注者と綿密な打合せの上、行うこと。契約後、校了、納品までのスケジュールを明示すること。

## 16 意向調査の作成

- (1) 往復はがき等を使用して来賓者の出欠を確認し、結果一覧を作成・提出すること。
- (2) 来賓者一覧は、発注者（市担当者）より受領し、取り扱いには注意すること。知り得た情報は他人に漏洩させないこと。また、来賓者一覧は使用后すみやかに返却すること。

## 17 訓練進行アナウンス用台本の作成補助及び進行アナウンス

- (1) 訓練当日に見学者等に訓練内容を周知するため、訓練進行アナウンスを会場内に放送すること。
- (2) 市が提案する(案)を基に、訓練進行アナウンス用台本の作成補助を行うこと。  
さらに、この台本を基に訓練当日にプロの司会者を用意し、訓練進行アナウンスを行うこと。なお、アナウンスにかかる打合せ、リハーサルを市と随時行うこと。

## 18 感染症対策

- (1) 発注者が指示する場所に、体表面温度測定用カメラ及びモニター8式を設営し、設定温度を超過した来場者を確認できるようにすること。
- (2) 上記測定用カメラを設営する場所1カ所につきアルコール消毒液2個を用意すること。また、必要により補充し、常時利用可能な状態とすること。

## 19 廃棄物の処理

- (1) ゴミ箱の設営とゴミの回収
  - ア ゴミ箱は動線を勘案し、10式設営すること。  
ゴミ箱（段ボール、ビニール袋900付、分別）・・・10式  
※ 設営場所等、詳細は発注者（市担当者）と協議の上決定すること。
  - イ 訓練実施の際に排出されたゴミを確実に回収すること。  
ゴミ箱収集処分・・・1式
  - ウ 随時ゴミ袋を交換し清潔に保つこと。
  - エ ゴミは、発注者が指定する場所に回収すること。
- (2) 廃棄物等の処理  
発生した廃材、ゴミ、汚物等の処理を適正に行うこととし、委託業務実施にあたっては、市内環境方針の趣旨を踏まえ、業務の実施において次の事項に配慮すること。
  - ア 省資源、省エネルギー、廃棄物の削減を務めるとともに、環境関係法令等を遵守すること。

イ 業務の実施においては、廃棄物の減量化・資源化に取り組むとともに、廃棄物の処理にあたっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、条令、廃棄物処理実施計画など、関係法令等を遵守し、適正に処理すること。

ウ 受注者は、会場の設営、訓練実施、造作物等の撤去の際に排出された廃棄物等をすべて回収し、その処理にあたっては横浜市の指定業者で処理するため、収集日時を担当者と調整すること。

## 20 保険の加入

訓練参加者等の訓練時における事故への適正な補償を行うため以下のとおり傷害保険等へ加入すること。

### (1) 加入保険

補償内容については、記載した補償額以上のものとする。

保険の種目	保険の対象	補償内容
訓練参加者傷害保険	訓練参加者 300 人	死亡・後遺症 500 万円 入院日額 5,000 円 通院日額 3,000 円
訓練参観者傷害保険	訓練参観者 1,000 人	同上
施設管理者賠償責任保険	訓練参加・参観者 1,300 人	補償限度額 3 億円

### (2) 約款等の提出

保険への加入後、速やかに約款の写しを発注者に提出すること。

## 21 訓練の中止又は縮小

本訓練は、大災害が発生した場合や台風など荒天候時等は、本市の指示により中止する。

(最終決定令和3年11月7日(日)5時30分)

また、新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、縮小する可能性もある。

### (1) 違約金

訓練が中止又は縮小となった場合、それまで業務を終了した部分及び受注者の損失が明らかな部分については、支払いをする。

### (2) 一部業務の不履行による違約金

受注者の責により、本委託業務の一部が履行できない場合は、その規模、対価を勘案し、契約変更処理により契約から減額する。

## 22 成果物等の提出

訓練終了後、以下の成果物を作成し、提出すること。

- (1) 作成する成果物
  - ア 報告書（作成した書類、図面、写真等をまとめたもの）：一式
  - イ 撮影データの納品
    - (ア) 動画データ（すべての撮影データ及び本事業を90分程度に編集したもの。）：1式
    - (イ) DVD（本事業を90分程度に編集したもの）：10枚
- (2) 提出期限  
令和3年12月31日（金）まで

## 23 その他

- (1) 本仕様書は、業務の基本的な内容を示すものであり、業務の遂行上、当然必要とされるものについては、受注者の責任において行うこと。
- (2) 作業員に対して、従事する作業の手順、安全管理その他必要な事項について指示を行い、作業に従事する際は会社名等の所属を明示するものを必ず身につけるよう徹底すること。
- (3) 受注者は、全ての業務が完了後、速やかに業務完了報告書を発注者に提出すること。また、設営又は原状回復後の状況がわかるよう、適宜、写真等を提出すること。発注者（市担当者）は、委託業務及び業務完了報告書に誤りが無いことを確認のすること。
- (4) 受注者は、委託業務の実施上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- (5) 委託業務で発生した成果物、権利等については、発注者（市担当者）に帰属させる。受注者は、第三者の財産権を侵害しないことを保障しなければならない。
- (6) その他、この仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、発注者（市担当者）と協議の上決定すること。

第 42 回九都県市合同防災訓練（令和 3 年度横浜市総合防災訓練）

訓練会場設営・運営等業務委託 仕様書別紙

1 訓練項目

陸 上 訓 練					
場 所	番 号	訓練項目	時刻	訓練内容	参加機関
耐 震 バ ー ス	1	情報受伝達訓練	10:00～ 10:05 (5)	上空からの情報収集	航空自衛隊
					神奈川県警察
					消防局
				災害現場からの情報収集	陸上自衛隊
					神奈川県警察
					消防局
	2	道路交通対策訓練	10:05～ 10:20 (15)	災害現場の交通整理 道路啓開	神奈川県警察
					国土交通省
					西土木事務所
					神奈川県建設業協会
					横浜市建設業協会
	3	ライフライン応急復旧訓練	10:20～ 10:35 (15)	電気・ガス復旧訓練	東京電力
					東京ガス
				水道復旧訓練	水道局
通信施設復旧訓練				NTT 東日本	
4	広域応援・受援訓練	10:35～ 10:45 (10)	緊急物資輸送訓練 (陸路による救援物資輸送)	危機管理室・西区役所	
				神奈川県トラック協会	
				赤帽	
				日本通運	
5	避難誘導訓練	11:05～ 11:20 (15)	住民による避難誘導	市民	
				住民による初期消火	市民
				西消防団	
6	捜索訓練	～11:25	被災者の捜索	消防局	
7	救出救助訓練	11:25～ 11:50	中層建物からの救助	西消防団	
			倒壊家屋 1 からの救助	陸上自衛隊	

			(25)	倒壊家屋 2 からの救助	神奈川県警察 米海軍消防隊 災害救助犬チーム
				多重衝突車両からの救助	
				埋没倒壊家屋からの救助	
				列車脱線事故からの救助	
	8	応急救護訓練		応急救護所開設訓練	日本赤十字社
				医療救護訓練	横浜市医師会
					横浜市歯科医師会
					横浜市薬剤師会
					DMAT・YMAT
					消防局
	9	火災防御訓練	11:50～	市民による初期消火訓練	市民
			12:00	消防車・船による一斉放水	消防局・西消防団
			(10)	ヘリコプターによる一斉放水	海上保安庁
海 上 訓 練					
会場 北側 海域	10	被災地調査訓練	10:45～ 10:50 (5)	船舶・ヘリコプターによる被災 調査	消防局 海上保安庁 神奈川県警察
		情報受伝達訓練		ヘリコプターからの映像伝送	消防局
	11	水難者救出救助訓練	10:50～ 11:05 (15)	ヘリコプターによる救助	海上自衛隊
				船舶による救助	海上保安庁
				水上バイクによる救助	消防局
				水面の危険物の拡散	神奈川県警察
				海上拠点（護衛艦）での医療救 護	
	12	救援物輸送訓練	10:35～	海上における物資輸送	米海軍
		要人輸送訓練	12:00 (85)	要人の海上輸送	海上自衛隊
展 示 ブ ー ス					
臨 港 パ ー ク	13	地震体験・煙体験	10:00～	起震車・煙体験	消防局
		救出救助体験	15:00	救助用装備資機材の体験	
		避難所体験	(300)	コロナ禍の避難所展示ほか	総務局
		減災啓発展示		地域・企業による展示	各機関
				防災関係機関による展示	
		防災関係機関車両展示		災害対策車両の展示	



## 2 仕様書項目書

《事前準備》				
申請手続き	法的申請手続き			
【内訳】				
仮設建設物確認申請等書類作成	基礎構造の検討・申請書類作成	1	式	
※建築申請手数料含む				
当日パンフレット				
【内訳】				
パンフレット作成 4,000部	A4 カラー両面/二つ折り コート紙 90g	1	式	
意向調査表				
【内訳】				
返信用はがき 500枚	来賓者の出欠確認	1	式	
返信用はがき 印刷代		1	式	
交通の御案内 500枚	A4 1C 二つ折り加工 コート90Kg	1	式	
周辺図 500枚	A4 4C 二つ折り加工 コート90Kg	1	式	
来賓用駐車証 500枚	A5 4C コート紙 110Kg	1	式	
切手		500	枚	
《訓練会場設備》				
音響設備				
【内訳】				
耐震バース				
音響設備		1	式	
電気工事		1	式	
設営人件費		1	式	
リハーサル対応		1	式	
本番オペレーター/アシスタント	音響:3人/映像:2人/ カメラマン:10人	1	式	
発電機	25KVA	1	台	
発電機	3KVA	10	台	
発電機	60KVA	3	台	
発電機	3KVA	2	台	

臨港パーク				
音響設備設備		1	式	
電気工事		1	式	
設営人件費		1	式	
本番オペレーター/アシスタント	音響:3人/映像:2人/ カメラマン:10人	1	式	
養生費		1	式	
<b>映像設備</b>				
<b>【内訳】</b>				
カメラ・映像配信	5カメラ撮影	1	式	
大型モニター	200 インチ	2	台	
小型モニター	20 インチ	20	台	
発電機	3KVA	2	台	
発電機	25KVA	2	台	
スライド作成費	組み込みデータ支給	1	式	
記録 DVD 作成費	マスター作成	1	式	
映像関係線材費	コンバータ/スプリッター/雑材費	1	式	
映像関係設備撤収費		1	式	
映像本番立ち合い費		1	式	
映像関係機器運搬費		1	式	
<b>観覧席</b>				
仮設スタンド席				
<b>【内訳】</b>				
基礎鉄板	既存品	1	式	
VIP 仮設スタンド 500 席	W52.2×D6.2×H2.7m 雛壇部分			
トラルーフ	9900×9900	1	基	
一般観客席(ベンチタイプ等)	(1,000 席)	1	式	
スタンド席座席表	500 人分	1	式	
<b>講評及び激励用設備</b>				
<b>【内訳】</b>				
演台		1	式	
ピッチ・ステージ	1000×2000×H200~H1000	2	台	
アルミ階段	ユニット式	1	式	

警備及び誘導				
【内訳】				
警備管理費・諸経費	隊員搬送・待機用車両含む	1	式	
設営時 耐震バース/臨港パーク				
【内訳】				
昼間警備員 10/30～11/6	9:00～17:00(1スポット×3名)	24	名	
夜間警備員 10/30～11/6	17:00～翌9:00 (1スポット×3名)	24	名	
当日 耐震バース/臨港パーク				
【内訳】				
当日会場等警備員	20 スポット×2名	40	名	
当日撤去誘導	2スポット×2名	4	名	
撤去時 耐震バース/臨港パーク				
【内訳】				
昼間警備員 11/7	15:00～17:00 (1スポット×2名)	2	名	
昼間警備員 11/8～11/12	9:00～17:00(1スポット×2名)	10	名	
夜間警備員 11/7～11/12	17:00～翌9:00 (1スポット×3名)	18	名	
テレドーム	実施・中止連絡	1	式	
<b>《実動訓練造作物》</b>				
陸上訓練				
【内訳】				
(中層建物救出救助訓練)				
被災中層建物型やぐら造作	6.04m×7.37m×11.5m	1	棟	
被災中層建物型やぐら基礎	ワイヤー・補強材含む	1	棟	
(2階倒壊家屋救出救助訓練)				
2階建倒壊家屋 造作	4.3m×4.1m×5.9m	1	棟	
2階建倒壊家屋 基礎		1	棟	

(平屋倒壊家屋救出救助訓練)				
平屋倒壊家屋造作	3.9m×4.1m×5.0m	1	棟	
平屋倒壊家屋基礎		1	棟	
(埋設倒壊家屋救出訓練)				
埋設倒壊家屋造作	1.8m×2.7m×1.8m	1	棟	
PC 板	500mm×50mm×1,000mm	5	個	
木材瓦礫	50 立米	1	式	
コンクリート瓦礫	30 立米	1	式	
土砂	10 立米	1	式	
倒木	H6m 以上 φ50cm 以上	3	本	
(車両多重衝突除去訓練)				
廃車車両(搬入搬出費含む)6台	普通車×5 6t以上の積載車両×1	1	式	
養生シート	10m×10m	2	枚	
(列車脱線救出救助訓練)				
脱線列車	2.7m×2.7×7.2m	1	両	
線路	18m	1	式	
(道路啓開訓練)				
倒木	H6m 以上 φ50cm 以上	3	本	
廃電柱	コンクリート製	3	本	
ドラム缶	200L	5	本	
瓦礫	コンクリート 12 立米	1	式	
養生シート	10m×10m	2	枚	
(訓練関係その他)				
既存柵撤去・復旧		1	式	
<b>海上訓練</b>				
<b>【内訳】</b>				
(水難救助訓練)				
津波漂流家屋	2.7m×3.6m×H1.5m ドラム缶4本仕様	1	棟	

展示・啓発				
【内訳】				
パイプテント	2間×3間 白	50	張	
ウエイト	30kg 以上	60	個	
会議用テーブル	450mm×1,800mm	50	台	
パイプ椅子		100	脚	
《訓練運営関係》				
訓練進行棟				
【内訳】				
訓練進行管理棟(3階建て)	床・階段・メッシュシート付	1	棟	
システム材	W7200×D7200×H8100			
システム床材	1～3階床 ※4階床は屋根として			
ターボリン平シート				
会議用テーブル	D450mm×W1800mm	10	台	
パイプ椅子		30	脚	
20 インチモニター	設置工事含む	6	台	
ホワイトボード	マジック:黒・赤・青・イレイザー	4	台	
ゴミ袋		15	枚	
総合案内	実動訓練会場/展示・啓発会場			
【内訳】				
パイプテント	2間×3間 白	2	張	
横幕	3間	2	張	
横幕	2間	2	張	
ウエイト	30kg 以上	20	個	
会議用テーブル	450mm×1,800mm	2	台	
パイプ椅子		4	脚	
来賓者受付				
【内訳】				
パイプテント	2間×3間 白	2	張	
横幕	3間	2	張	
横幕	2間	2	張	
ウエイト	30kg 以上	20	個	
会議用テーブル	450mm×1,800mm	2	台	
パイプ椅子		4	脚	

<b>報道受付</b>		1	式	
<b>【内訳】</b>				
パイプテント	2間×3間 白	2	張	
横幕	3間	2	張	
横幕	2間	2	張	
ウエイト	30kg 以上	20	個	
会議用テーブル	450mm×1,800mm	2	台	
パイプ椅子		4	脚	
<b>感染対策対応</b>				
	検温、感染防止対策			
<b>【内訳】</b>				
パイプテント	2間×3間 白	2	張	
横幕	3間	2	張	
横幕	2間	2	張	
ウエイト	30kg 以上	20	個	
会議用テーブル	450mm×1,800mm	2	台	
パイプ椅子		4	脚	
体表面温度測定用カメラ・モニター	入口:4台 / 来賓受付:4台	8	式	
<b>救護所</b>				
		1	式	
<b>【内訳】</b>				
パイプテント	4間×6間 青	1	張	
横幕	4間	1	張	
横幕	6間	1	張	
ウエイト	30kg 以上	20	個	
会議用テーブル	450mm×1,800mm	2	台	
パイプ椅子		3	脚	
簡易ベッド		2	台	
布パーテーション	W1800	4	台	
AED		1	台	
ゴミ袋		15	枚	
<b>仮設トイレ</b>				
<b>【内訳】</b>				
<b>(実動訓練会場用)</b>				

来賓用仮設トイレ	洋式	10	基	
来賓用手洗場		10	箇所	
一般客用仮設トイレ	洋式	15	基	
一般客用手洗場		15	箇所	
障害者用仮設トイレ		1	基	
障害者用手洗場		1	基	
汲取り費		25	式	
仮設トイレ諸経費	トイレトーパー/3 貯水タンク等	1	式	
ピクト表示	男女/A4 ラミネート	25	枚	
ハンドソープ		25	本	
ハンドペーパー		25	式	
ゴミ箱	ハンドペーパー用	4	箇所	
ゴミ袋		15	枚	
ゴミ表示		5	式	
<b>(展示・啓発会場用)</b>				
一般客用仮設トイレ	洋式	8	基	
一般客用手洗場		5	箇所	
汲取り費		8	式	
仮設トイレ諸経費	トイレトーパー/3 貯水タンク等	1	式	
ピクト表示	男女/A4 ラミネート	8	枚	
ハンドソープ		8	本	
ハンドペーパー		8	式	
ゴミ箱	ハンドペーパー用	1	箇所	
ゴミ袋		15	枚	
ゴミ表示		5	式	
<b>看板</b>				
<b>【内訳】</b>				
入口看板	2700×1800	1	枚	
総合案内看板	380×1500+300	2	枚	
来賓者受付看板	380×1500+300	2	枚	
報道受付看板	380×1500+300	1	枚	
検温看板	380×1500+300	1	枚	
救護所看板	380×1500+300	1	枚	
来賓者・視察者用観覧席看板	380×1500+300	2	枚	

一般客用観覧席看板	380×1500+300	2	枚	
要配慮者用観覧席看板	380×1500+300	1	枚	
実動訓練会場看板	380×1500+300	1	枚	
展示・啓発会場看板	380×1500+300	1	枚	
訓練本部看板	380×1500+300	1	枚	
看板自立材	六尺棒	16	本	
看板自立材	幕張スタンド 大	16	個	
看板自立材	ウエイト 30kg	16	個	
<b>サイン</b>				
<b>【内訳】</b>				
啓発・展示テント用	900×200	50	枚	
<b>事前告知用</b>				
<b>【内訳】</b>				
事前告知看板	380×1500+300 出力仕上げ	10	枚	
<b>《保険》</b>				
レクリエーション	参加者 300名 / 参観者 1000名			
<b>【内訳】</b>				
死亡	死亡 400万	1	式	
後遺障害	後遺障害 100万			
入院保険金	日額 5,000円			
通院保険金	日額 3,000円			
<b>《その他備品》</b>				
消火器		10	本	
AED		3	台	
廃材費処理費		1	式	
ゴミ袋・ゴミ箱	45ℓ、90ℓ	10	式	
カラーコーン		50	個	
コーンバー		25	本	
その他諸経費	フォークリフト等賃貸費/器材運搬代等	1	式	

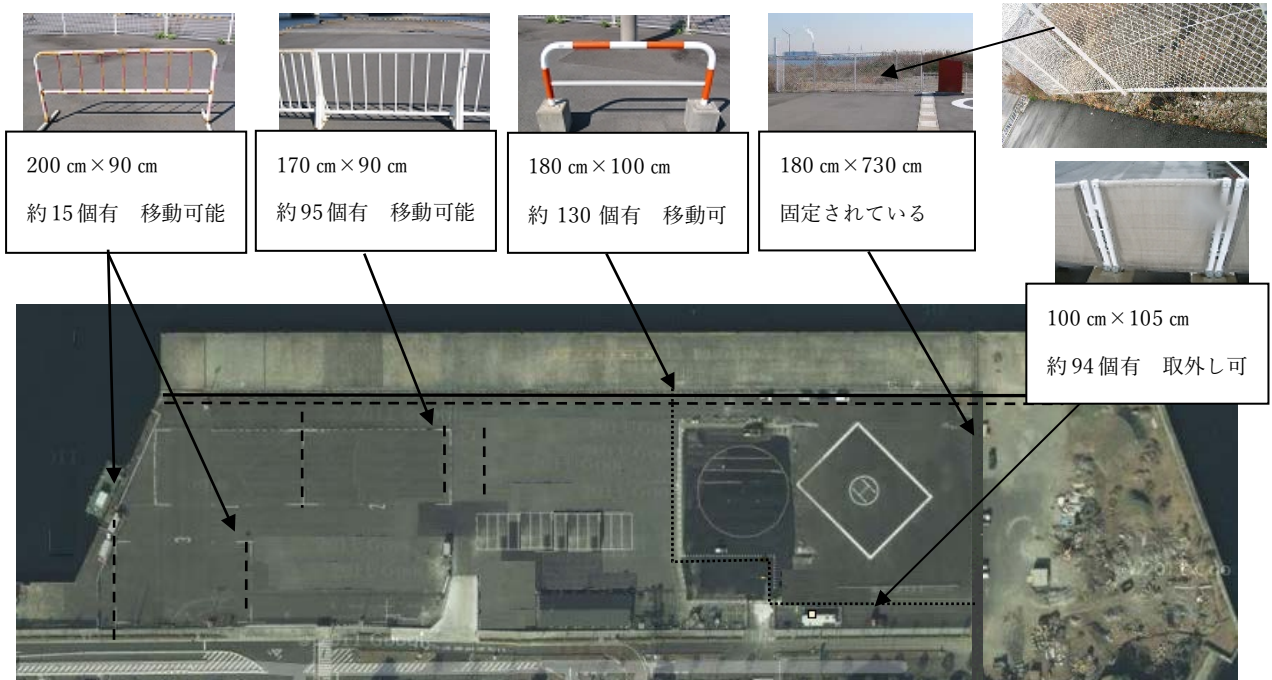


### 3 各種設営

#### (1) 実動訓練案（耐震バス）



#### 【耐震バス柵の状況】



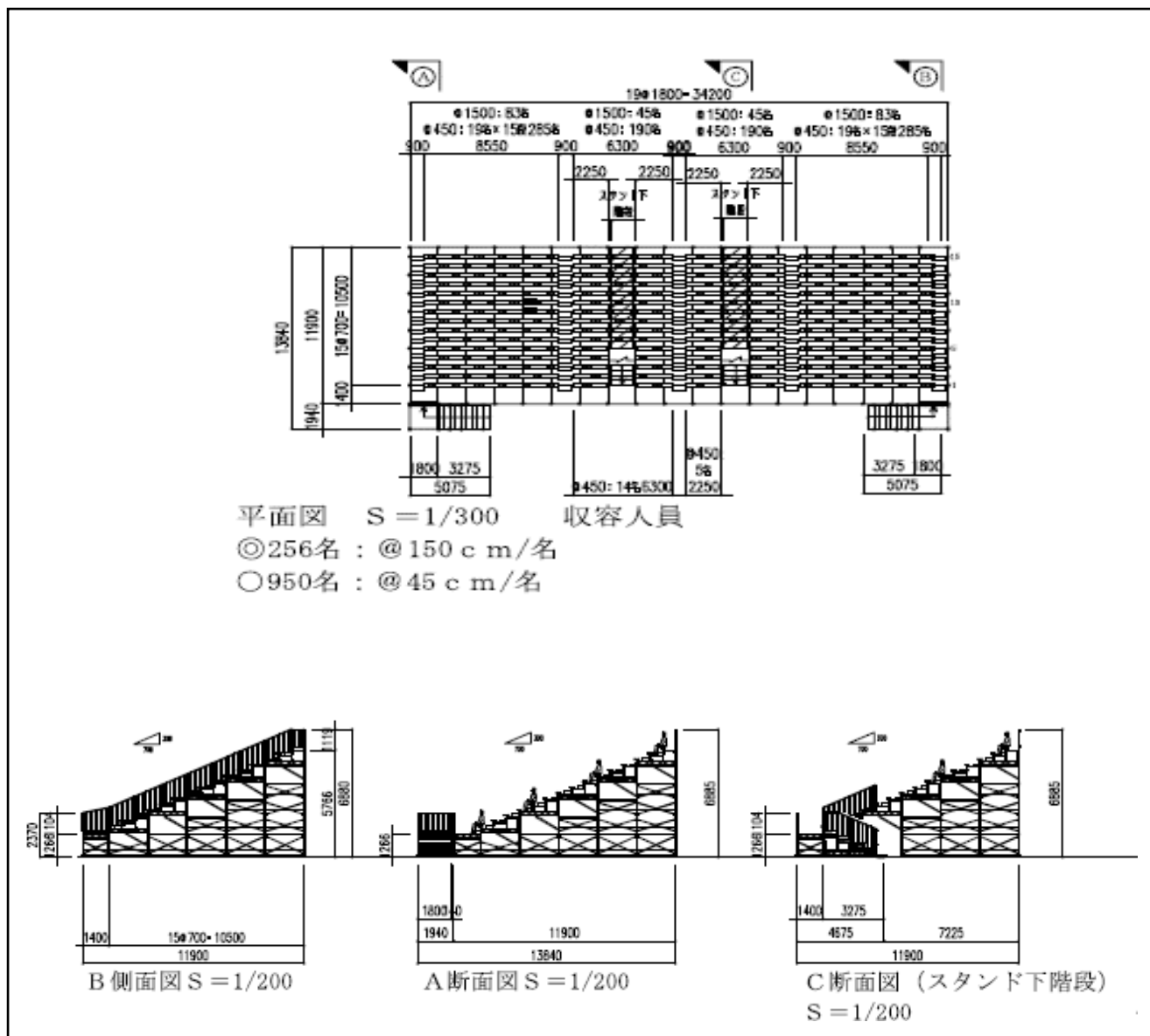
(2) 展示・啓発会場案（臨港パーク）



☒ パイプテント      ☒ トイレ及び手洗い場

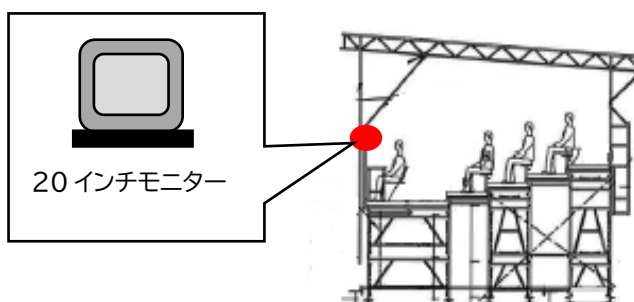
(3) VIP 観覧席及び一般観覧席図面

ア VIP 観覧席



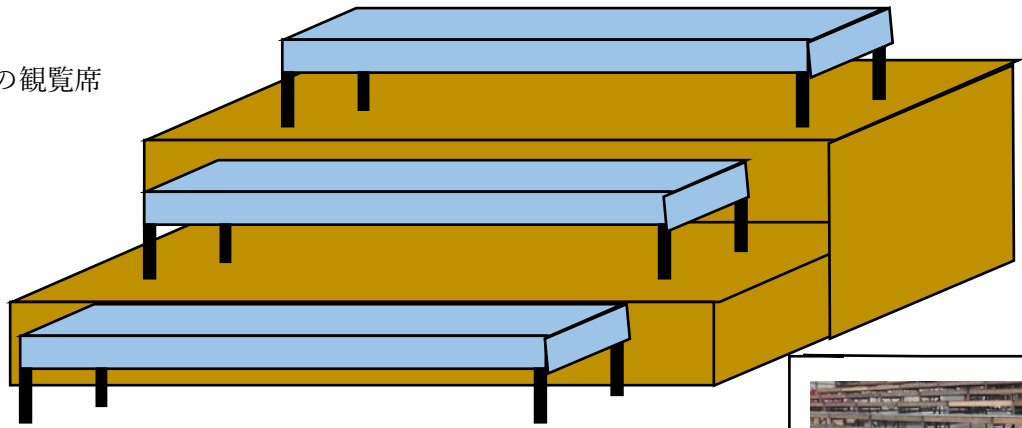
・S-VIP 席の前列に、20 インチのモニターを設置すること。

・20 インチモニターには、実動訓練会場に設置した 200 インチモニターと同じ映像を配信すること。



イ 一般観覧席

ベンチタイプの観覧席



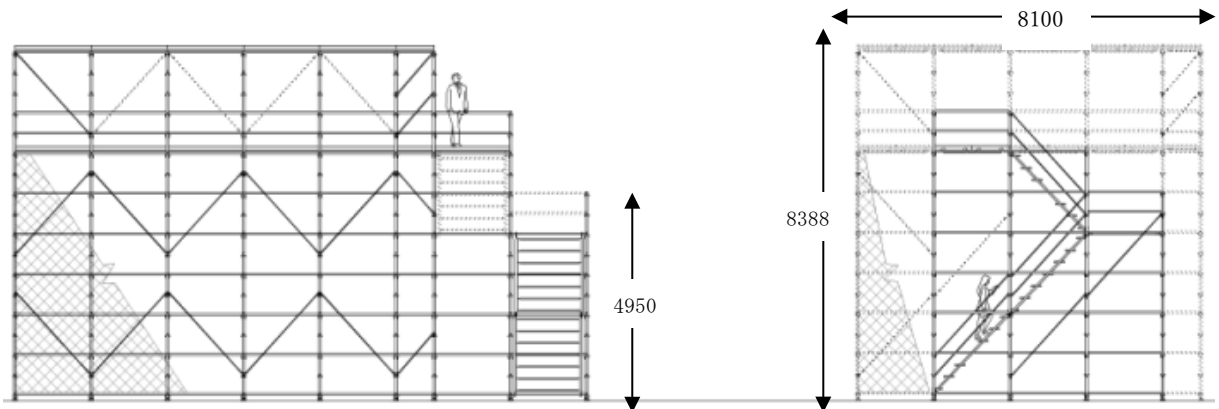
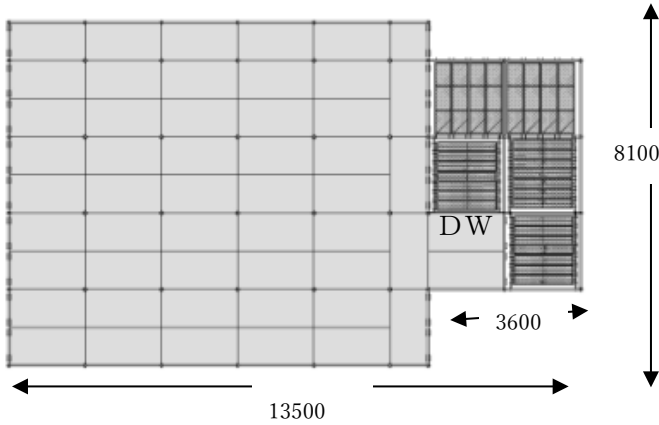
収容人員約 1,000 名 (450mm/人)

後部に座る観客も見やすいように、段差を付ける等の対応をすること。



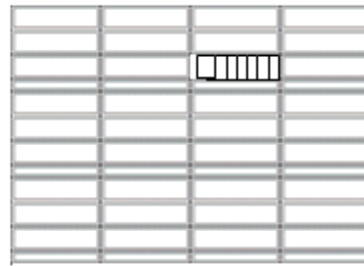
(4) 訓練造作物

ア 訓練進行管理棟 (3階建て)

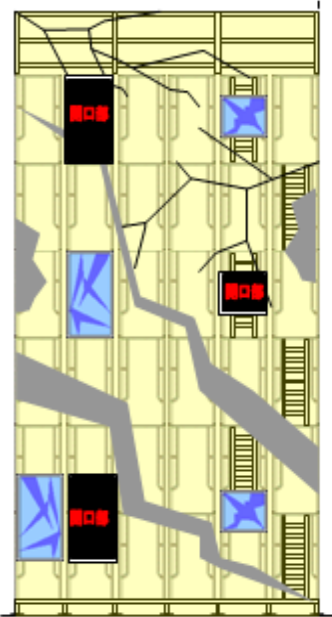


イ 被災中層建物型やぐら

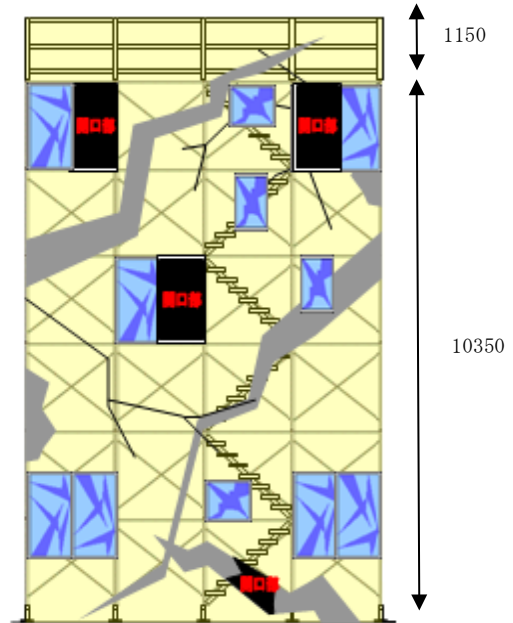
- ※ 開口部の位置及び大きさについては、市担当者と調整。
- ※ 1階はパネル、他はシート&メッシュ



6040

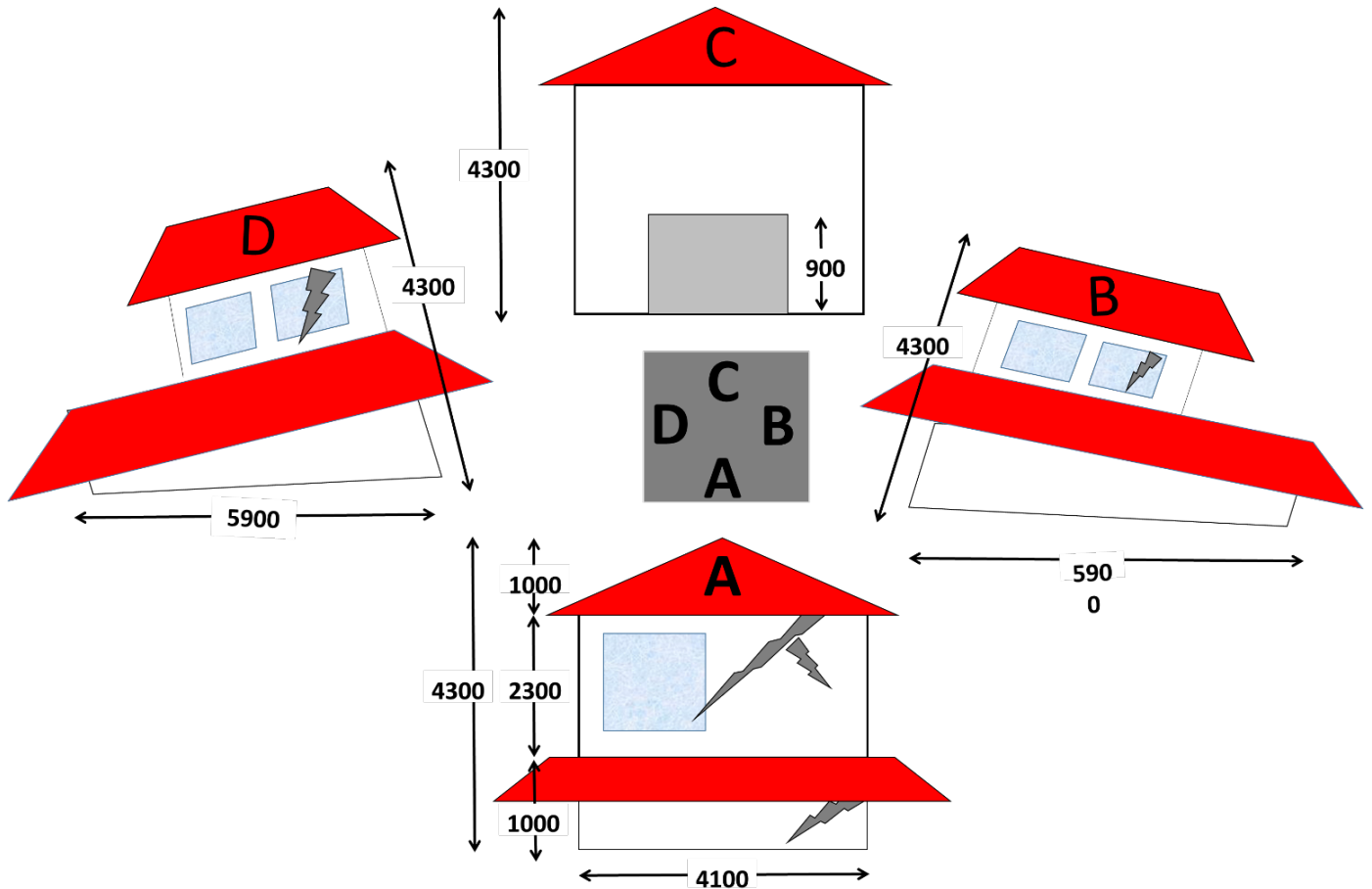


7370



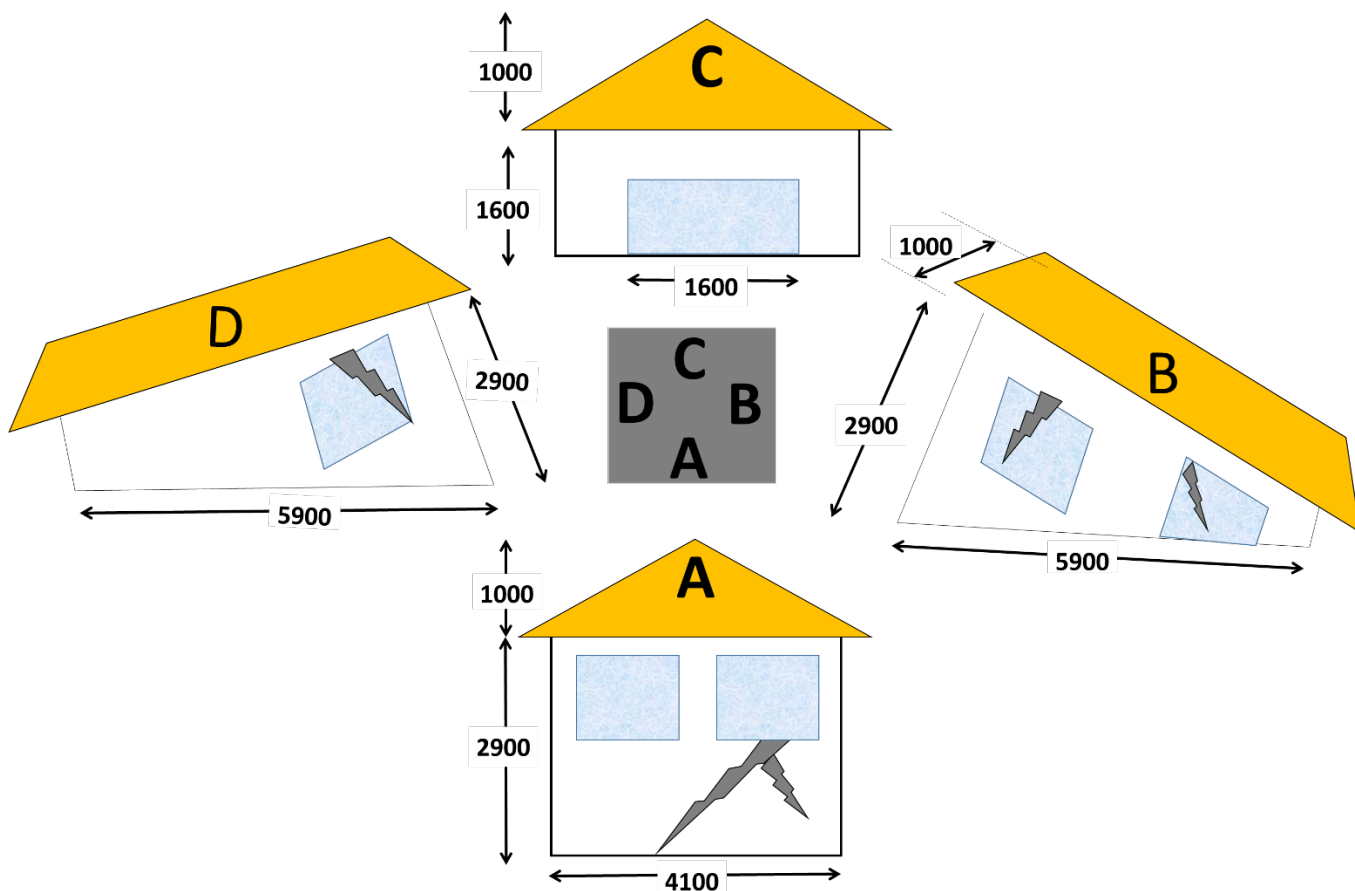


ウ 2階建物倒壊家屋



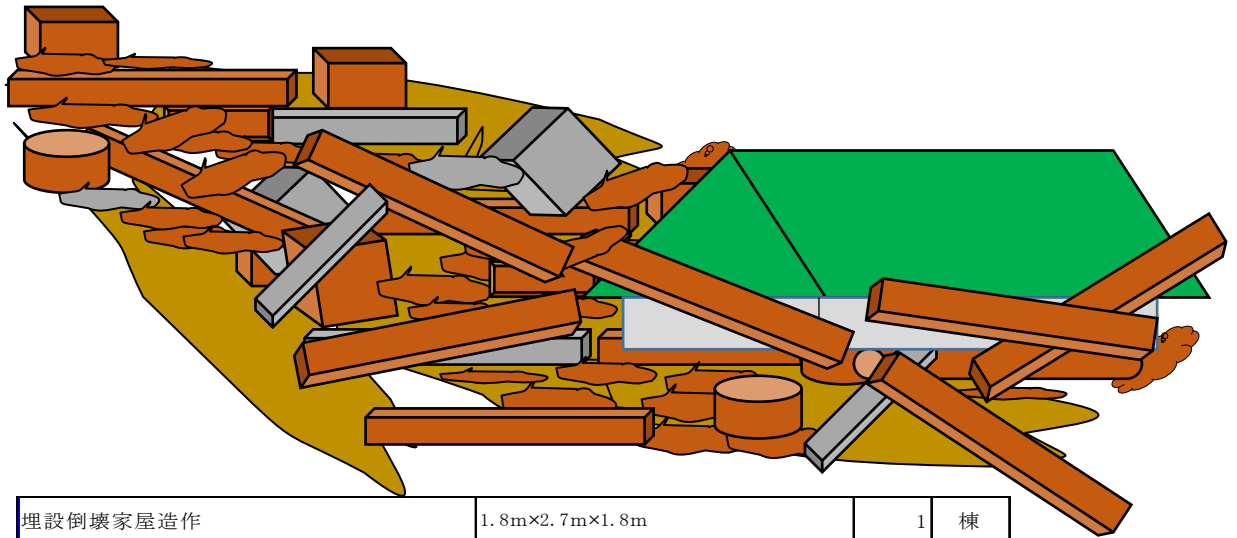
- ・模擬建物は、1階部分が倒壊したイメージしたもの
  - ・模擬建物には、転倒防止などの処置を行うこと。
  - ・倒壊建物は、4面構造とすること。
  - ・模擬建物ABD面に窓ガラスや亀裂をイメージしたペイントを施すこと。
  - ・ペイントされた窓ガラスは容易に破ることができるように一部切れ込みを入れること。
  - ・屋根・壁面の一部には、訓練で資機材により切断できるような構造にし、マーキングすること。
  - ・建物C面(背面)には、訓練演技において、内部に人が進入でき、訓練ができるよう開口部を設けること。
  - ・1階及び2階の屋根は数人が乗っても踏み抜けない強度を有し、すべり止め用の木材を設置すること。
  - ・塗装はイメージ図と同系色ならば可とするが他の模擬建物とは異なるものとする。
- ※ 各寸法については、市担当者との調整により訓練に有効であれば調整できるものとする。

エ 平屋倒壊家屋



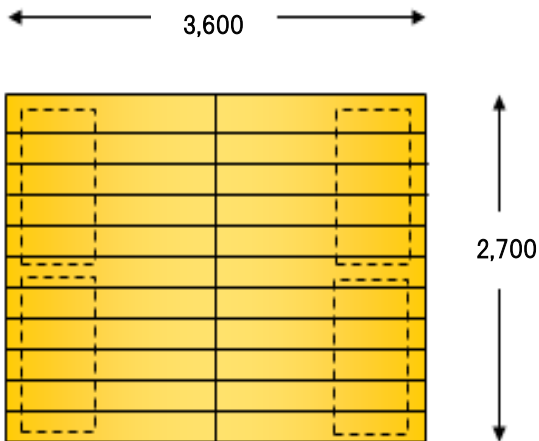
- ・模擬建物には、転倒防止などの処置を行うこと。
  - ・倒壊建物1階建型 模擬建物は4面構造とすること。
  - ・模擬建物ABD面に窓ガラスや亀裂をイメージしたペイントを施すこと。
  - ・ペイントされた窓ガラスは容易に破ることができるように一部切れ込みを入れること。
  - ・屋根・壁面の一部には、訓練で資機材により切断できるような構造にし、マーキングすること。
  - ・建物C面(背面)には、訓練演技において、内部に人が進入でき、訓練ができるよう開口部を設けること。
  - ・屋根は数人が乗っても踏み抜けない強度を有し、すべり止め用の木材を設置すること。
  - ・塗装はイメージ図と同系色ならば可とするが他の模擬建物とは異なるものとする。
- ※ 各寸法については、市担当者との調整により訓練に有効であれば調整できるものとする。

オ 土砂崩れによる埋設倒壊家屋

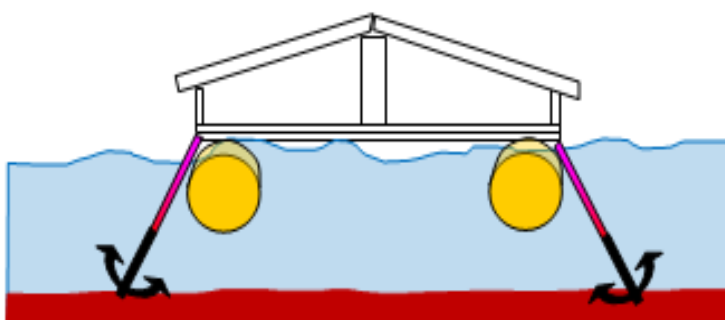


埋設倒壊家屋造作	1.8m×2.7m×1.8m	1	棟
PC板	500mm×50mm×1,000mm	5	個
木材瓦礫	50立米	1	式
コンクリート瓦礫	30立米	1	式
土砂	10立米	1	式
倒木	H6m以上 φ50cm以上	3	本

カ 津波漂流家屋



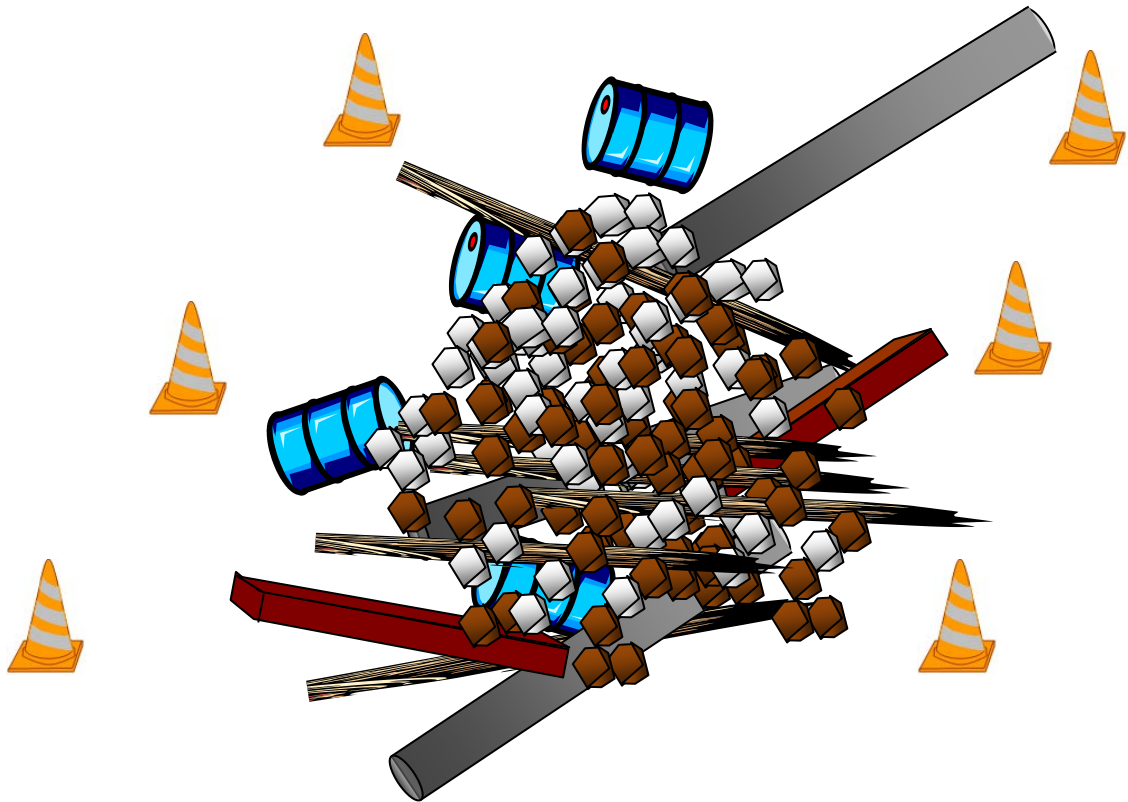
2人程度が乗っても安定していること。  
 へりのダウンウオッシュにより回転しないよう、アンカーは2基。」



**津波漂流家屋**  
 2.7m×3.6m×H1.5m  
 ドラム缶4本仕様

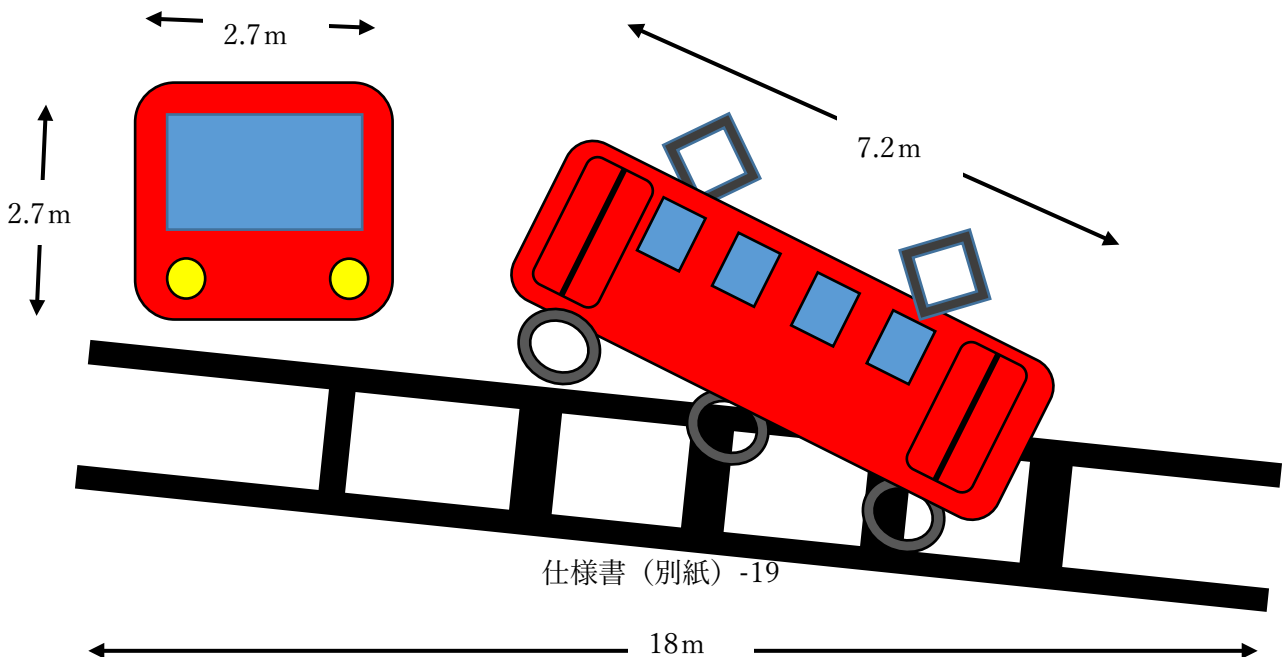


キ 道路啓開緊急交通路確保

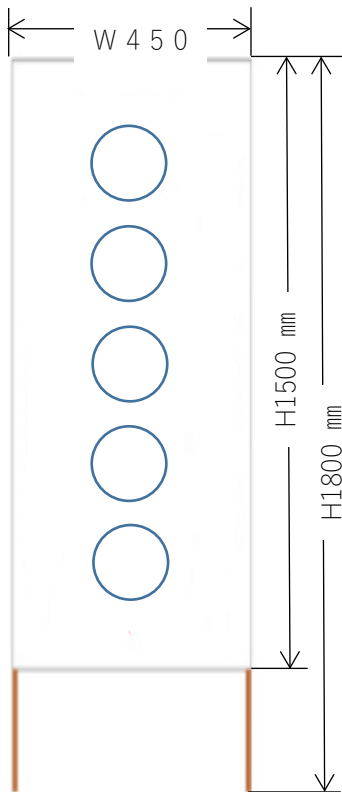


倒木	H6m以上 φ50cm以上	3	本
廃電柱	コンクリート製	3	本
ドラム缶	200L	5	本
瓦礫	コンクリート 12立米	1	式
養生シート	10m×10m	2	枚

ク 列車脱線事故



4 看板・造作関係 (案)



訓練実施事前告知用  
(臨港パーク内)  
×5枚

**御協力をお願い**  
**11月7日(日)**  
**10:00~15:00**

第42回九都県市合同防災訓練  
 (令和3年度 横浜市総合防災訓練)  
 訓練の実施に伴い、臨港パーク内で一部規制等  
 を行うなど、利用者の皆様にはご迷惑をおかけ  
 しますが、御理解と御協力をお願いいたします。  
 横浜市危機管理室

訓練実施事前告知用  
(耐震バース)  
×3枚

**御協力をお願い**  
**11月7日(日)**  
**10:00~12:00**

第42回九都県市合同防災訓練  
 (令和3年度 横浜市総合防災訓練)  
 訓練の実施に伴い、耐震バース内で一部規制等  
 を行うなど、利用者の皆様にはご迷惑をおかけ  
 しますが、御理解と御協力をお願いいたします。  
 横浜市危機管理室

入口  
×1枚

第42回九都県市合同防災訓練  
 (令和3年度横浜市総合防災訓練)


きゅうとけんしりょうごうぼうたいくんれん

検温所  
×1枚

会場内は  
マスク着用

検温実施中

総合案内  
×2枚



案内所  
Question & answer

総 合 案 内  
 そう ぎょう あん ない

来賓者受付  
×2枚

第42回九都県市  
合同防災訓練  
(横浜市会場)


来賓・視察者受付

報道受付  
×1枚

第42回九都県市  
合同防災訓練  
(横浜市会場)

**報道受付**


救護所  
×1枚



**救護所**

一般観覧席  
×2枚

間隔を空けて  
お座り下さい



**一般観覧席**

来賓者・視察者観覧席  
×2枚

第42回九都県市  
合同防災訓練  
(横浜市会場)

**来賓者・視察者  
観覧席**

訓練本部  
×1枚

関係者以外  
立入禁止!

**訓練本部**

御手洗い  
×1枚



**御手洗い**

実動訓練会場  
×1枚

開催時間  
10:00~12:00

**実動訓練会場**

実動訓練会場  
×1枚

開催時間  
10:00~15:00

**展示・啓発会場**

要配慮者用観  
覧席案内看板  
×1 枚

## 優先席

車いすの方及び手話通訳が  
必要な方は、こちらの観覧席  
を御使用ください。